

【評価対象年度 2020年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市鶴川緑の交流館ホール等		
施設概要	【所在地】町田市能ヶ谷1-2-1 【開設年月】2012年 【開館日時】第1・3月曜日と年末年始を除く午前8時30分から午後10時まで 【建物面積】5979㎡ 【建物内容】鶴川駅前連絡所、鶴川駅前図書館を含む複合型施設。 300席のホール、多目的室、リハーサル室、会議室、練習室等を備える。 【建物構造】鉄筋コンクリート 地上3階地下2階建		
設置目的	市民の芸術文化の創造活動及び地域的な共同活動その他の市民活動の推進を図り、もって魅力ある地域社会づくりに寄与するため。 (町田市鶴川緑の交流館条例第1条より)		
設置根拠法令・条例	町田市鶴川緑の交流館条例		
所管部課	文化スポーツ振興部 文化振興課	問合せ先	042-724-2184
施設ホームページURL	https://www.m-shimin-hall.jp/tsurukawa/		

(2)指定管理者

指定管理者名	一般財団法人町田市文化・国際交流財団、和光産業株式会社 <町田市鶴川緑の交流館指定管理業務共同事業体>	法人番号	なし
指定管理者所在地	<代表団体 一般財団法人町田市文化・国際交流財団>町田市森野2-2-36		
指定期間	2017年4月1日～2022年3月31日		
指定管理業務の内容	・ホール等の施設及び附属設備の貸出し。 ・市民の芸術文化の向上のため、文化事業を市民が主催あるいは参加する機会を提供する。また、音楽公演、古典芸能などの文化事業を実施し、市民に提供する。 ・ホール等の各種点検業務を行い、維持管理を行う。		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
文化を通じた「夢のあるまちづくり」の推進 (バランスの取れた多種多様な事業の発信)	2022年3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底したうえで、主催事業を2事業、共催事業を4事業、市民参加型事業を4事業実施した。
地域に根差し地域に貢献する運営の推進	2022年3月	地域の保育園と連携し「新春子ども絵画展」や、地域の小中学校と連携し「まちかど子どもギャラリー」を実施した。
「芸術文化の創造活動や生涯学習を促進する交流拠点」の実現	2022年3月	鶴川地区協議会と連携し、「3水スマイルラウンジ」として、創作活動や生涯学習に関する講座等を実施した。

3. 昨年度の課題

内容	・相対的に利用率が低い諸室の利用促進 ・「新しい生活様式」に沿った利用を実現するため、利用者からの要望に柔軟に対応する
----	----------------------------------------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>C</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	2019年度の課題であった「相対的に利用率が低い諸室の利用促進」に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、期待どおりにはいかなかったものの、コロナ禍ならではの新たな目的・用途による諸室の利用も見られた。今後は、そのような新たな需要や利用方法をより詳しく分析し、諸室の特徴にあわせた様々な形での利用促進につなげられるよう、PR方法等を工夫されたい。 施設全体の利用促進に向けて、個人や少人数でもホールを気軽に利用できる「舞台を使ってみませんか?」を新たに開催したことや、施設利用申込の利便性を向上するため、利用料金のクレジットカード支払を導入したことは評価できる。 もう一つの課題であった「『新しい生活様式』に沿った利用を実現するため、利用者からの要望に柔軟に対応する」に対しては、新たに設置した通信回線を活用して、動画配信やWeb会議システムでの双方向通信による事業を実施した点が評価できる。今後も、利用者数の上限や利用方法の制限があるなかでも施設の利用率を維持増加させるため、通信回線を活用したさらなる取り組みやPRに努められたい。 その他にも、一部の事業について、コロナ禍でも中止することなく、感染症対策を徹底し、予定どおり実施できたことは評価できるが、業務履行状況の結果が「否」であることを踏まえて、総合評価は「C」とする。	

【評価対象年度 2020年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用に制限がある中、「新しい生活様式」に沿った施設利用に向け、ホールにオンライン公演等、配信利用のための光回線を配備した。これにより鶴川ショートムービーコンテスト授賞式など、リモート配信による公演が開催されるに至った。また、市民をはじめ団体企業、大学などによる諸室利用があり、中でも、企業のサテライトオフィスや個人のプライベートスペースとしてなど、コロナ禍ならではの需要もあった。利用申込の利便性を高めるために、クレジットカード支払を導入した。今後も更なる多種多様な形での利用を促し利用率の向上に繋げたい。</p> <p>事業面では、映画「樹木希林を生きる」を上映。客席の半数規制はあったものの、満席につき好評を得た。また一度だけ開催することが出来た「水曜午後の音楽会」では、ピアニストの望月晶さんを招き、久しぶりに市民の皆様が生演奏を楽しんでいただいた。その他「舞台を使ってみませんか？」を2020年度から新たに開催し、参加者から多くの好評を得た。</p> <p>文化面、地域協力としては、町田市文化協会の「新春文化の集い」、町田市合唱連盟主催の「コーラスの花束」は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となったが、企画・準備段階では主体的に協力を行った。</p> <p>他、地域の保育園10園に声掛けし「新春子ども絵画展」を例年どおり開催。12月から約2ヶ月間、園児の作品約270点を3階に展示した。</p> <p>施設管理の面では、新型コロナウイルス感染症防止対策として、正面入口のサーマルカメラ設置や諸室等の消毒液設置、3密回避の環境整備など、利用者が安心して利用できる施設維持に努めた。</p>
-------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査公演数】3公演          【配布枚数】412枚          【回収枚数】254枚          【回収率】61.7%          【調査方法】公演時に来場者へアンケート用紙を配布・回収</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (事業満足度アンケート)	A: 90%以上 B: 70%～90%未満 C: 70%未満	95%	70.5%	B

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2017	2018	2019	2020	2021
目標値	90	93	95	98	100
実績値	88.5	87.3	86.7	70.5	

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用率 (貸出諸室平均)	A: 70%以上 B: 50%～70%未満 C: 50%未満	70%	43.2%	C

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2017	2018	2019	2020	2021
目標値	65	70	70	72	75
実績値	61.2	63.7	63.9	43.2	

指標3	評価基準	目標	結果	評価
事業収支比率 (入場料収入額+市以外からの助成金収入額)/事業支出額	A: 90%以上 B: 70%～90%未満 C: 70%未満	103%	74.9%	B

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2017	2018	2019	2020	2021
目標値	103	103	103	103	103
実績値	99.0	99.8	101.0	74.9	

B	<p>サービスの質に関する総合評価</p> <p>所管課所見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったため、調査公演数が例年よりも大きく減少した。そのため、一部の事業の結果が全体に大きく影響し、例年より低い実績となったが、Bの基準を保つことができた。</li> <li>・施設利用率については、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、利用方法や利用人数を制限したことなどによりCの基準となった。</li> <li>・事業収支比率については、中止となった公演のコストも計上されるため、例年より低い実績となったが、Bの基準を保つことができた。</li> </ul> <p>以上の結果を総合的に勘案し、総合評価は「B」とする。</p>
---	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者の公平な選考	施設の貸出の抽選会を毎月実施している。	抽選会を毎月実施していることを抽選受付簿にて確認した。(新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館中の抽選会は再開後に実施)	適
	広報活動	広範に独自の広報活動を実施している。	HP、コンサートガイド、市内外タウン紙、市内掲示板、横断幕等で広く周知したことをヒアリング及び掲載記事にて確認した。	適
施設の運営方針・管理方針	設置目的に合致したサービスの提供	舞台運営について、利用関係者との打合せ等を行い、サポートしているか。	舞台スタッフとの打合せ、ホール・諸室見学、パンフレット等で丁寧な説明を行い、円滑な舞台運営に努めていることをヒアリング及びパンフレットにて確認した。	適
	施設の維持管理	修繕・清掃を適切に行い、日報等で報告している。	こまめに清掃や修繕を行っていることを作業日報にて確認した。また、緊急の際は口頭で報告をしていることを月次報告書及びヒアリングにて確認した。	適
	主催・共催事業の実施	年間25事業以上を実施。	31事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、25事業を中止し、6事業を実施したことを事業報告書・決算報告書にて確認した。	否
情報公開・個人情報保護	情報保護	マニュアルを備え、それに沿った運用がなされている。	財団の例規が備え付けられていること及び例規どおりの運用がされていることをヒアリングにて確認した。	適
	情報公開	マニュアルを備え、それに沿った運用がなされている。	財団の例規が備え付けられていること及び例規どおりの運用がされていることをヒアリングにて確認した。	適
要望対応	苦情発生抑制の対策	マニュアルを備え、それに沿った運用がなされている。	財団の例規が備え付けられていること及び例規どおりの運用がされていることをヒアリングにて確認した。	適
	意見、苦情の管理	意見、苦情を集約し、共有化している。	意見要望シートが作成され、共有・集約していることをヒアリング及び意見要望シートにて確認した。	適
危機管理	防災訓練の実施	災害、緊急時に備えたマニュアル・体制を備え、防災訓練を実施している。	マニュアルを備え、年2回防災訓練を実施していることを、防災訓練実施報告書及びヒアリングにて確認した。	適
	帰宅困難者の受け入れ	帰宅困難者の一時滞在施設としての機能を有する。	帰宅困難者の受け入れについて、基本協定書に記載があり、マニュアルを備えていることを基本協定書及びマニュアルにて確認した。	適
	各種保険への加入	基本協定書に定めている保険に加入している。	公立文化施設賠償責任保険等に加入していることを保険証券にて確認した。	適
財務の安全性	資金の管理状況	税理士による適正な経理及び監事による適正な監査報告を行っている。	帳簿類は税理士が3ヶ月に1度確認を行い、決算書は公認会計士である監事が監査報告を行っていることを、ヒアリング及び事業報告書・決算報告書にて確認した。	適
	団体の財務状況	借入金が無い。	借入金が無いことを財務諸表にて確認した。	適
人的安定性	職員研修	財団経営・マネジメントの研修に職員を参加させている。	経理、財団経営、事業・施設運営、マネジメントの各種研修に職員が参加したことをヒアリング及び研修実績簿にて確認した。	適
	職員の配置	業務に必要な有資格者等を配置している。	基本協定書に定める有資格者を配置していることを、有資格者名簿にて確認した。	適
管理経費の縮減	経費縮減の実施(施設管理)	指定管理者が施設管理において縮減に対する工夫をしている。	こまめな消灯・節水・温度管理を行うとともに、共同事業体としての施設管理により業務の効率化が図られていることをヒアリングにて確認した。	適
	経費縮減の実施(事業管理)	指定管理者が事業管理において縮減に対する工夫をしている。	事務作業のシルバー人材センターへの外注や、事業協会の活用等を行っていることをヒアリングにて確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

地域貢献	市民参加型事業等の実施	年間10事業以上を実施。	23事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、19事業を中止し、4事業を実施したことを事業報告書・決算報告書にて確認した。	否
	地域社会活動等への参加	地域・市内の関係機関の事業への参加、協力が年間2回以上行われている。	2回以上実施したことをヒアリングにて確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年2月22日に会計・経理モニタリングを実施し、会計区分や収入の計上方法、請求書類の確認体制等の項目に「NG」があった。	否
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年2月22日に労働条件モニタリングを実施し、労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」であった。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	指定管理業務の履行状況については、「主催・共催事業の実施」及び「市民参加型事業等の実施」が要求水準に満たなかったが、コロナ禍において創意工夫により10事業実施したことは評価できる。しかし、業務実施体制については、会計・経理モニタリングにおいて、一部の事務手続きに改善が必要な事象が見られたため、結果は「否」とする。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2017		2018		2019		2020		2021		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	147,500	147,500	147,500	147,500	148,500	148,500	149,150	149,150	150,000	
	利用料金	34,000	30,755	34,000	33,116	34,000	29,491	15,330	14,132	43,923	
	事業収入	19,600	18,580	10,700	9,394	10,700	17,996	1,070	424	20,876	
	その他	2,530	4,176	2,530	4,121	2,530	3,798	12,980	9,550	6,157	
	計	203,630	201,011	194,730	194,131	195,730	199,785	178,530	173,256	220,956	0
支出	人件費	58,880	51,035	61,275	52,375	58,872	49,072	58,957	48,234	57,153	
	施設管理運営費	122,140	122,468	117,903	124,453	120,775	133,427	122,795	119,424	133,929	
	事業経費	15,770	16,232	12,299	8,778	12,830	16,657	2,470	651	19,383	
	その他	6,840	5,252	3,253	4,800	3,253	6,228	3,334	4,935	10,491	
	計	203,630	194,987	194,730	190,406	195,730	205,384	187,556	173,244	220,956	0
総計(収入-支出)	0	6,024	0	3,725	0	-5,599	-9,026	12	0	0	

町田市指定管理者事業継続支援金(2020年度) 4,645千円

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2017	2018	2019	2020	2021
経常利益率	0.1	0.5	-2.8	-0.2	
負債比率	106.2	119.2	142.3	102.8	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	新型コロナウイルス感染症の影響により、年度途中の補正予算の段階では、9,026千円の赤字を見込んでいたが、経費の縮減や主体的に補助金を確保したことなどにより、決算の収支は黒字となった点を評価し、結果は「適」とする。